

知事視察広聴(大宜味村)

平成二十一年三月十二日、十三日の二日間にわたり、仲井真知事は大宜味村などを訪れ、地域産業の視察および住民の皆さまから意見を聴く知事広聴会を行いました。

【大宜味村内視察(一日目)】

道の駅「おおぎみ」で島袋義久大宜味村長らの出迎えを受けた仲井真知事は、まず、村役場・産業施設等の整備用地として計画している公有水面埋立地「結の浜」を視察しました。

次に訪れた大宜味小学校では授業を参観した後、二学年の児童と



音楽の授業を参観

地元食材を使った給食をともにしました。また、児童による歓迎会では一輪車の演技などが披露されるなど心温まる交流の場となりました。歓迎会で知事は「夢に向かって懸命に取り組めば、夢は叶はずです」と児童に激励の言葉を贈りました。



児童と交流する仲井真知事

その後、大保ダム、石山展望台、酒造所、芭蕉布会館などを視察し、地域の産業・課題等について理解を深めました。



芭蕉布会館前で記念撮影

【知事広聴会】

大宜味村内での視察を終えた後、大宜味村農村改善センターで開催された知事広聴会では、小学校における複式学級編成基準の改定と加配教諭の配置など村からの要望事項五件と、水源地域の過疎対策など住民からの要望・質問事項三件が出され、地域の住民の方と意見交換を行いました。



島袋大宜味村長から要望書を受け取る仲井真知事

【県営林道視察(二日目)】

翌日、仲井真知事は、平成二十一年度着工予定の国頭村県営林道伊江I号線、伊江原支線を視察しました。整備が予定されている伊江原支線では旧道の険しく細い山道を同行した報道関係者や農林水産部職員などとともに、約一時間かけて歩きました。その後、伐採現場や木材の加工施設等を視察するなどして、林道事業に対する理解を深めました。

【県立北部病院・東村「つつじ祭り」視察】

午後は北部地域の救急医療等を担う県立北部病院を訪問し、職員を激励しました。続いて東村を訪問し、色とりどりのつつじが咲きほころぶ「つつじ祭」会場をはじめ、体験型の自然公園「つつじエコパーク」を視察し、やんばる路をあとにしました。



つつじ祭会場にて

県政リーダーを紹介しします!

新たに部局長等に就任した十一人に抱負等を聞いてみました。



企業局長
宮城 嗣三
出身地:那覇市
年齢:59歳
趣味等:ゴルフ

水道は、県民生活や経済活動に必要な不可欠なライフラインですので、県民に安全でおいしい水を安定的に供給することに努めていきたいと考えています。そのため、水需要に対応した水資源の開発や水道用水供給施設等の整備を進めるとともに、経営の健全化・効率化を図っていきます。



知事公室長
上原 良幸
出身地:那覇市
年齢:59歳
趣味等:読書

時代の転換期と言い続けてきましたが、沖縄は今まさに正念場を迎えました。変化を絶好の機会として果敢に挑戦する、明日は今日より良くなる(する)との信念をもって、最後の直線を駆け抜けたと思います。



総務部長
兼島 規
出身地:沖縄市
年齢:57歳
趣味等:ウォーキング、読書

厳しい経済・財政状況のなか、将来の沖縄県のあり方を念頭におきながら行財政改革にもスピード感をもって取り組んでいきます。また、島を必死に守り育てる離島の住民の思いを胸に刻みながら業務に専念します。



企画部長
川上 好久
出身地:名護市
年齢:55歳
趣味等:ウォーキング

沖縄振興計画の期間満了まで3年となることから、諸施策・事業全般について総点検を行うとともに、県民の参画と協働のもと、将来のあるべき沖縄の姿を描く「沖縄21世紀ビジョン(仮称)」の策定に取り組んでいきます。



福祉保健部長
奥村 啓子
出身地:那覇市
年齢:58歳
趣味等:映画、テレビドラマ鑑賞

福祉保健部の施策は、県民生活に密着しており、「県民が健やかでいきいきと暮らせる社会」の形成を目指しています。そのために、健康づくり運動の推進や生活習慣病の予防対策に県民一体となって取り組めます。



農林水産部長
比嘉 俊昭
出身地:嘉手納町
年齢:57歳
趣味等:映画鑑賞

沖縄県農林水産振興計画に基づき、おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化、環境と調和した農林水産の推進などに取り組めます。特に、市場のニーズに対応した拠点産地の育成や地産地消の推進、地域素材を生かした加工製品の開発促進、全島緑化運動など農林水産の可能性を広げていきたいと考えています。



観光商工部長
勝目 和夫
出身地:奄美市
年齢:57歳
趣味等:ゴルフ、テニス、読書

世界的に厳しい経済環境下ですが、産業振興、企業誘致、雇用問題、観光振興等に精力的に取り組めます。特にIT津梁パークの整備などIT産業を更にのばし、ITと観光産業の融合や農商工連携、新産業分野等に力を入れるとともに雇用関係基金等を活用して雇用情勢の改善に取り組めます。



土木建築部長
仲田 文昭
出身地:本部町
年齢:58歳
趣味等:三線

沖縄振興計画も終盤に差しかかり、新石垣空港、伊良部大橋等の事業を集中的に仕上げ、一日も早く事業効果を発現させたいと思います。

また、他部局等との連携を密にし、産業の振興と福祉の向上に繋がる社会資本の整備に努めていきたいと考えております。



出納事務局会計管理者
名渡 山司
出身地:那覇市
年齢:56歳
趣味等:水泳

予算の適正かつ迅速な執行と公正な会計事務を図ることにより、県民からいささかの不信感をもたれることのないよう細心の注意を払いながら、常に問題意識を持ち、業務に取り組んでいきます。また、県財政を取り巻く環境が厳しい中、関係部局と連携を密にして公金の適正な出納保管及び収支管理に努めます。



教育長
金武 正八郎
出身地:うるま市
年齢:59歳
趣味等:園芸

子どもたちが「自分を確立」することを支援し、励ましている学校長や教職員を支え、協力体制が図られる働きやすい職場づくりを支援していきます。また、「心の教育の充実」、「学力向上対策の推進」及び「美ら島沖縄総体2010の成功」に力を入れていきます。



県警察本部長
黒木 慶英
出身地:福岡県・宮崎県
年齢:51歳
趣味等:現在捜索中(沖縄空手に挑戦したい)

「誰のために警察があるのか」常に県民の目線に立ち、いろんな人の話に耳を傾けるように心がけています。沖縄県では県民一体となった「ちゅらさん運動」のおかげで、犯罪の認知件数も減少傾向にありますが、いつかは下げ止まる時が来ると思います。「その時にどう対処するのか」「どうやって県民の皆さんが平穏に日常生活を送れるか先を見据えた対策」を考え、県内の治安維持に邁進したいと思っています。

お問い合わせ ●県広報課 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467